

施策目標に関する中長期的な達成目標と指標(平成25年度に実施する施策)

政策目標9 科学技術の戦略的重点化

| 施策目標(テーマ) | 達成目標 | 主な成果指標(アウトカム)/活動指標(アウトプット) |
|---|---|--|
| 2 情報通信分野の研究開発の重点的推進 【担当課(関係課)】 研究振興局 情報課 | 1 情報通信システムの低消費電力化など、社会的課題解決のための革新的技術が開発される。 | 【成果指標(アウトカム)】 ① 成果の活用状況 (実績:活用事例/目標:研究開発の成果のイノベーション創出の貢献) 【活動指標(アウトプット)】 ② 「社会システム・サービスの最適化のためのIT統合システムの構築」の進捗状況(当該プロジェクトの各年度の業務計画書との比較) (24年度実績:ー/目標:28年度・高効率化・省エネルギーや安全・安心の確保をはじめとした様々な課題達成に資するシステムとして、課題達成型IT統合システムを構築するための基盤技術を確立する。) ③ 「イノベーション創出を支える情報基盤強化のための新技術開発」の進捗状況(当該プロジェクトの各年度の業務計画書との比較) (24年度実績:ー/目標:28年度・科学技術基盤としてのイノベーションを支える情報基盤について、耐災害性強化、データ処理能力の向上、低消費電力化を進めるため、最適なシステム構成やデバイス等について研究開発を行い、課題達成に貢献する機能の強化、および被災した東北地方の復興に貢献する新技術開発等をより一層推進する。) |
| | 2 ビッグデータ利活用のためのシステム研究等により、国として実施すべき技術開発や人材育成等の内容を具体化・明確化する。 | 【成果指標(アウトカム)】 ① 成果の活用状況 (実績:活用事例/目標:研究開発の成果のイノベーション創出の貢献) 【活動指標(アウトプット)】 ② 「ビッグデータ利活用のためのシステム研究等」の進捗状況(当該プロジェクトの各年度の業務計画書との比較)(23年度実績:ー/目標:27年度・ビッグデータ利活用のためのシステム研究等として、データ連携技術等の具体的な研究開発方策の提示、アカデミッククラウド環境構築に係る様々な課題の具体化・明確化、ビッグデータ利活用のための人材育成ネットワークの構築及び効果的・効率的なビッグデータ利活用人材の育成等を行う。) |

【施策の概要】
 「第4期科学技術基本計画」や「新成長戦略」等の政府の方針に沿って、文部科学省では、以下の2つを大きな柱として、情報通信分野における施策目標達成のための取組を推進する。
 (1)情報通信システムの低消費電力化など、社会的課題解決のための革新的技術開発が開発される。
 (2)ビッグデータ利活用のためのシステム研究等により、国として実施すべき技術開発や人材育成等の内容を具体化・明確化する。

達成手段

| 達成手段 (事業・税制措置・国会議等) | 23年度 補正後 予算額 (千円) | 24年度 補正後 予算額 (千円) | 25年度 当初予 算額 (千円) | 達成手段の概要 | 行政事業 レビュー シート 番号 | 関連する 指標 | 担当課 |
|------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|---|---------------------------|------------|-----------------|
| 次世代IT基盤構築のための研究開発 | 1,002,000 | 1,066,576 | 507,345 | 次世代IT基盤の構築に不可欠なハードウェアやソフトウェアの基盤技術について、大学等の研究ポテンシャルを有する研究拠点を中心とした産学官連携体制により研究開発を推進する。具体的な研究開発課題は次の通り: ○情報科学技術を活用した社会全体のグリーン化・効率化のための統合的な先端基盤技術開発 ○科学技術基盤としてのイノベーションを支える情報基盤について、耐災害性強化、データ処理能力の向上、低消費電力化を進めるための研究開発 ○ビッグデータ利活用のためのシステム研究等として、データ連携技術や、アカデミッククラウド環境構築の在り方の検討、ビッグデータ利活用のための人材育成ネットワーク形成等を実施 | 0248 | 1、2 | 研究振興局参事官(情報担当)付 |

(参考)関連する独立行政法人の事業

| 事業 | 23年度 補正後 予算額 (千円) | 24年度 補正後 予算額 (千円) | 25年度 当初予 算額 (千円) | 達成手段の概要 | 行政事業 レビュー シート 番号 | 関連する 指標 | 担当課 |
|----------------------------|----------------------------|--|--|--|---------------------------|-------------------|--------------------|
| 独立行政法人科学技術振興機構運営費交付金に必要な経費 | <104,817,724>の内数 | <114,501,742(うち復興特会(復興庁)4,383,269)>の内数 | <126,305,318(うち復興特会(復興庁)3,353,753)>の内数 | ○科学技術情報連携・流通促進事業 ・基本的な科学技術情報を体系的に整備し相互に関連付けるとともに、内外機関との連携等を図り、科学技術情報の横断的な検索や分析を可能とするシステムを提供する。 ・学協会の学術論文の電子ジャーナル発行のための共通システム環境(プラットフォーム)を提供することにより、我が国の優れた研究成果の発信迅速化と国際化を促進する。 ・科学技術情報流通の加速化のため、データ収集元、研究開発、サービス利用者の間を機構がつなぐ新流通スキーム(情報循環モデル)のあり方について検討する。 | 0232 | 情報通信分野の研究開発の重点的推進 | 研究振興局参事官(情報担当)付復興庁 |

